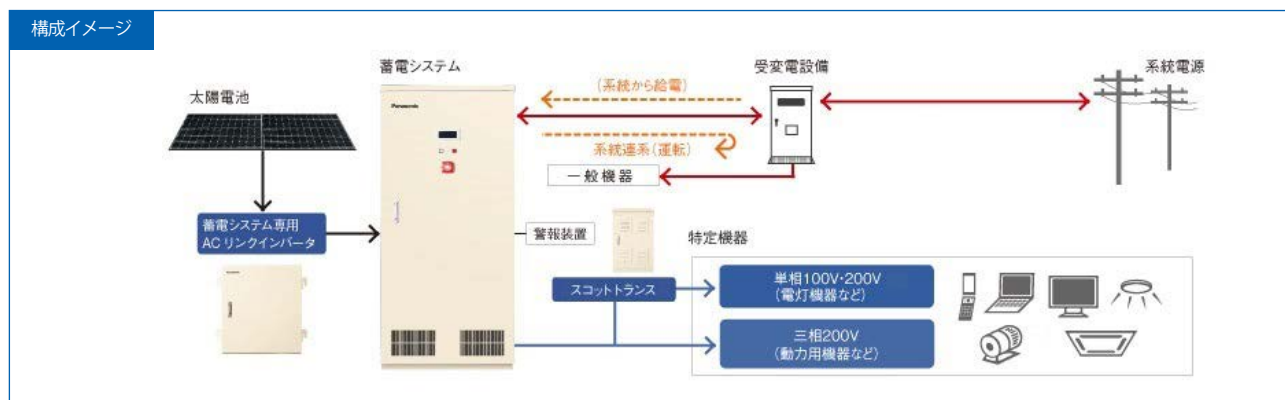


宮城県仙台市では、東日本大震災によりエネルギーの供給が途絶えた経験を踏まえ、災害時に避難所となる施設で自立的なエネルギーを確保するとともに、平常時の二酸化炭素の削減を図るため、環境省のGND※基金制度を活用して市内の指定避難所に太陽光発電と蓄電池を組合わせた防災対応型創蓄連携システムを導入しました。

このシステムでは、太陽光発電と蓄電池が連携しているので、災害時に電力の供給が止まっても、昼間は太陽光発電で創った電力、夜間は蓄電池に蓄えた電力を供給することが可能です。



構成イメージ

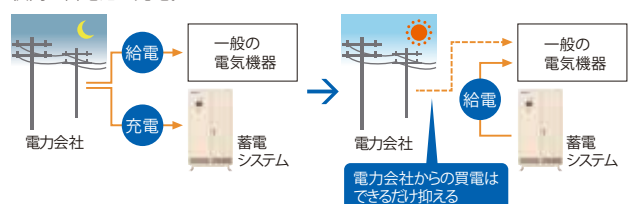


非常時（停電時）でも電気が使え、「安心・安全」を確保できます。

平常時

電力をよく使う昼間の時間帯は、夜に蓄えた電力で賄います。（ピークシフト）

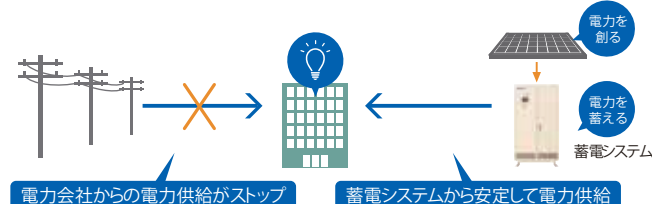
みんながあまり電力を使わない夜間に蓄電池に充電。



非常時（停電時）

太陽電池と蓄電池で電気機器などに安定して電力給電できます。

停電時でも、電気機器に安定して電力供給できます。



※ GND：グリーンニューディール

インターネット経由で発電・蓄電状況の確認が可能 市内全域の市立学校を一元管理

ご採用
ポイント

SÖRA-NET

ソーラネット

ソーラネットではお客様設備を遠隔で監視（見守り）し、不具合発生時の警報連絡・報告を行います。またインターネット経由による、発電量や蓄電残量、および設備状態を見える化します。ソーラネットの見守り・見える化機能を活用することで複数、あるいは遠隔地に

点在する設備の発電状況や設備状態を、管理拠点から一元管理することが可能になります。全市立学校に太陽光発電設備および蓄電池の導入を行った宮城県仙台市では、ソーラネットの活用により市内全域に点在する市立学校、87校を仙台市まちづくり政策局で一元管理しています。



一元管理(イメージ)

見守り

発電状況を監視します。(24時間365日)異常を早期発見しお知らせします。



見える化

発電量や蓄電残量、および設備状態を見える化します。



◀発電量合計や一覧情報を表示する画面です。Excel形式での簡易帳票を作成することができます。また、蓄電システムの計測データや、蓄電システムの状態を表示します。

●補助金の報告も安心、監視報告を送付

月次報告書は、翌月 10 日までにお届けします。

発電の実績 (CO2 削減係数・月間合計発電量・CO2 削減量 (月間合計・累積)・累積発電量)
月間発電量の推移、年間発電量の推移、備考、警報履歴

年次報告書は、締翌月 11 日までにお届けします。

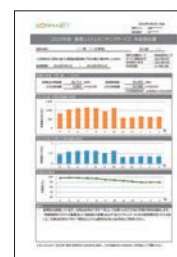
発電の実績 (CO2 削減係数・月間合計発電量・CO2 削減量 (月間合計・累積)・累積発電量)
月間発電量の推移、年間発電量の推移、備考、に加え
“蓄電池の状態”や“部品交換”に関してコメントが挿入されます



▲月次報告書



▲警報履歴



▲年次報告書

お客様の声

東日本大震災ではエネルギーの供給が途絶え、避難所運営などの初期対応においてさまざまな不都合が生じました。仙台市ではこうした経験を踏まえ、災害時に避難所となる施設で自立的なエネルギーを確保するとともに、平常時の二酸化炭素の削減を図るため、環境省のGND基金制度を活用して市内の指定避難所に太陽光発電と蓄電池を組合わせた防災対応型太陽光発電システムの導入を行いました。

このシステムの導入により、災害時に防災無線やテレビ等の情報収集機器や照明が使えるほか、発電した電力を自家消費することで環境負荷の軽減に加え、電気料金の削減にもつながっています。また、ソーラネットによる遠隔監視により、システムを設置している各施設に負担をかけることなく維持管理することが可能なため、効率的な運用ができています。



▲ 仙台市まちづくり政策局 防災環境都市推進室

大内 優 様

■発行

パナソニックEWエンジニアリング株式会社

〒540-0001 大阪市中央区城見2-1-61 JYOタワー10F

© Panasonic Electric Works Engineering Co., Ltd.

本書からの無断の複製はかたくお断りします。

このチラシの記載内容は2024年4月現在のものです

EGR-03-03 202404